

## 男性型脱毛症の患者さんへ

男性型脱毛症に非常に有効なお薬としてプロペシア、ザガーロという薬が発売されました。男性ホルモン（テストステロン）が悪玉男性ホルモン（ジヒドロテストステロン：DHT）に変換されるのを阻害するお薬です。

**適応** 男性型脱毛症（男性であっても円形脱毛症や他疾患に伴う二次性脱毛症には無効です。）。男性型脱毛症でも進みきってしまった方など男性型脱毛症でも有効でないと考えられる患者さんもいらっしゃいますので、診察の上で処方をいたします。

**用法** 1日1回です。他のお薬と同じ時間に飲んでもかまいません。

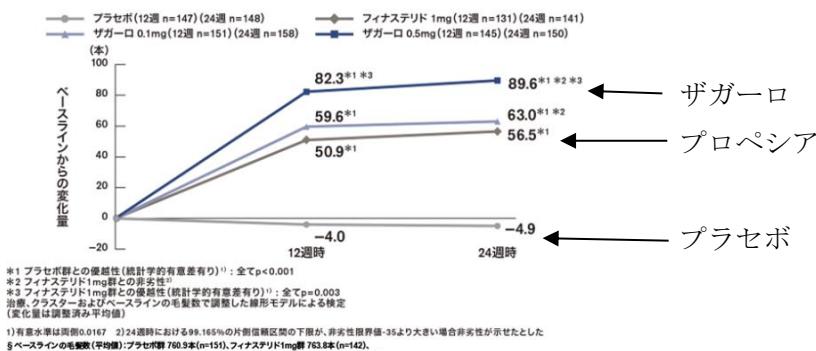
他人、特に女性には絶対渡さないようにお願いします。壊れた薬は女性に触れさせないようにして廃棄してください。万が一妊娠中の女性が内服されると胎児（男児）に奇形が発生する可能性があります。

**Q 効果がどれくらいで出てくるものでしょうか。**

**A** 3ヶ月ぐらいではっきりしてきます。6ヶ月で最大効果が見られます。内服を続ける限りその効果が続くと考えられます。その後は年齢的な脱毛が加わり、徐々に脱毛は進行することが多いとされます。

**Q 何割くらいの人がよくなります？**

**A** プロペシアの治験時のデータでは1年後に毛髪の状態が改善した人が57%、変化のない人が40%、進行した人が3%です。プラセボ（偽薬）の場合、改善した人が5%、変化のない人が70%、進行した人が25%です。ザガーロでは半年後に頭頂部の毛髪の状態が改善した人が47%、変化のない人が49%、進行した人が4%です。ザガーロでは脱毛部位に太く長い毛の本数が増える効果が期待できます。



**Q 中断したら効果が無くなりますか？**

**A** 男性ホルモンがなくなるわけではありませんので、中断したら悪玉男性ホルモン（DHT）がまた増えてしまうので、脱毛が進行を始めます。

**Q 副作用はありませんか？**

**A** 勃起不全や性欲減退、射精障害などが見られることがあります、悪玉男性ホルモンは性欲・性機能には関係ないとされています。治験時のデータではプラセボ（偽薬）でも概ね同じ程度の比率でこれらが認められましたので、年齢による自然なものと考えられます。頻度は不明ですが肝機能障害を引き起こす可能性はありますので、黄疸や倦怠感、食欲の減退等の症状が見られた場合は内服を中止の上受診して下さい。また PSA 検査を行う際は、検査を行う医師に本剤を内服中であることをお伝え下さい。

Q 性行為等を介して薬剤成分が女性に移行し、胎児に影響が出る可能性はありますか？

A 動物実験では最大でも危険がおきる 1/700 しか女性に吸収されないとされています。添付文書上避妊についての記載はありません。

Q 初診ですぐお薬がもらえますか？

A 二次性脱毛症など適応外疾患を除外するため、また、肝機能をチェックするために採血が必要です。その結果が出てから（数日程度）の処方となります。ただし初診日は保険を適用します。

Q どの頻度で病院に来る必要がありますか？

A 副作用をチェックする等の意味からできれば内服開始後 4 週に 1 回、最長でも 12 週（約 3 ヶ月）に 1 回は受診してください。

Q ほかの外用剤（リップアップなど）との併用は効果がありますか？

A 外国のデータでは併用は有効とされています。そのときのデータではプロペシア単独使用よりもリップアップを併用したほうが 20～30% 効果が大きかったようです。

Q 治療費はどれくらいかかりますか？

A 診察料、処方料、薬剤料などを含んで処方時には 4 週分（28 日分）で 10,000 円（プロペシア）もしくは 12,500 円（ザガーロ）ご負担いただきます（消費税別）。また、処方日に肝機能の検査などを行った場合には採血料、検査料などが別途自費でご負担いただきます。

薬剤価格等の変動により、料金が変動する可能性はご了承ください。同日に他の脱毛症の薬を保険で処方する事はできません。

国際医療福祉大学三田病院皮膚科